

日常的に住民が寛ぎ、楽しく健やかに暮らす「市民生活の舞台」をつくります

【設計コンセプト】 【各課題に対する基本的な考え方】

00 3つの基本コンセプト

伊佐の風土に根差しつつ共に未来を創る場となる「新世代庁舎」を提案します。ICTの発達に伴う行政サービスの効率化を見据え、日頃は市民に親しまれる交流の場、発災時には救援と復興の拠点となる、市民に開かれた庁舎を目指します。



山々に囲まれた環境

コンセプト1 あるものを活かし、ないものを創る

この土地にすでにあるものを活用し、これまでに無かったものを新たに加えることで、伊佐市の「新しいへそ」となるような、誰の目にもわかりやすい象徴的な一画を創り出します。この場所は車による市内各地からのアクセスもよく、また西側の既成市街地にも近接しています。敷地には既に大口ふれあいセンターやスクエア広場があり、まちのシンボルとして多くの市民に親しまれています。新しい庁舎とこれらをつなぐ伸びやかな公園広場が中心となって、さらに多様な世代の「市民によるまちづくりの活動拠点・情報発信拠点」としても日常的に活用することが可能となります。

コンセプト2 レジリエントでBCPに優れた庁舎

新型コロナウイルスによる生活様式や働き方の大変化は、今後の市庁舎や市民活動のあり方にも変容をもたらします。また災害時の避難所にも、感染症や環境保持など様々な対策が不可欠で、柔軟で融通の利く将来計画が求められます。

庁舎自体の安全性はもちろん、災害時の業務継続性に十二分に配慮し、電源・通信・給排水等に十分なバックアップを確保して、緊急時には敷地全体が避難場所や災害復興拠点として機能します。

大口盆地の夏暑く冬寒い気候を考慮し、年間を通じて低コストで快適な環境を維持するために、井水・風・地中熱等の自然エネルギーを最大限に活用します。

コンセプト3 時間をかけてまちをつくり続ける

かつては鉄道駅があり、この地はまちの中心でした。その頃から既に30年余が経ち、そして現在、さらに50年後、100年後に向けて、今後もこの場所が伊佐市民の交流や文化の拠点であり続けるよう、この土地の長い時間軸を視野に入れてまちづくりのお手伝いをしたいと思います。伊佐のまちを広く訪ね歩き、住民や行政関係者との対話から真に望まれる市民ニーズを捉えます。

「まちの広場」となるようなオープンスペース、市民にとって居心地のいい地域材料を用いた建築群、それらが一体的に調和する、伊佐の風土に根差した市民協働の舞台としての庁舎づくりを提案します。

【設計を進める上で特に配慮する事項】

01 優れた品質とコスト管理を実現する設計手法

積算専門の技術者がコストの検証・管理を行います。設計の初期段階から工種ごとの予算の割振り、基本仕様の積み上げという2つの手法により概算を繰り返し、コストと仕様・性能のバランスがとれた設計を行います。

設計時より詳細な施工方法検証、プレファブ化も検討致します。地元業者が施工可能なように業者を特定しない構法を採用します。



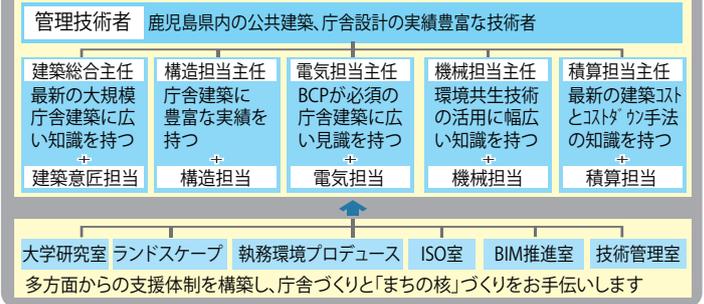
【業務の取組み体制】

02 各分野の専門家と協働

伊佐の地元行政や市民の皆様と、伊佐を知り鹿児島を拠点とする設計者、次世代新庁舎建築を実現する建築家が、さらに多くの専門家と協働し、今回のプロジェクトのために集まった特別なチームで、庁舎づくりと「まちの核」づくりに取り組みます。



伊佐市新庁舎設計チーム 各分野の専門家と連携し、万全の体制を整えます



【設計チームの特徴】

03 地元鹿児島の建築家と日本の建築家の協働

日本の最新庁舎を知る専門チームの編成

庁舎設計に実績豊富な管理技術者と、全国的に新しい庁舎や公共施設の実績が豊富な建築家による協働体制。日本の最新庁舎設計で培ったアイデア・新しい提案と、地元鹿児島で培った設計ノウハウを活用し、新しい庁舎を目指します。

地元の強みを活かした緊密な連携体制

伊佐市発注の教育施設、スポーツ関連施設(庁舎機能一部有)の設計監理受注経験を活かし、密な連絡により関係者間のコミュニケーションを深め、緊密な連携を築き設計に取り組みます。建設地にも積極的に足を運び、肌で感じることを重要視します。急遽打合せが必要となった場合にも1.5時間後には打合せできる体制を準備します。

【設計工程を含む事業全体のロードマップ】

04 庁舎づくりの経験を活かす緻密なスケジュール管理

各段階でワークショップを開き、市民の意見を設計に取り入れることができるスケジュールとします。また、他市町村庁舎建設で問題となっているコスト超過によるスケジュール変更、追加の予算計上等が起こらないよう各段階ごとで概算検討を行います。

	令和2(2020)年度												令和3(2021)年度												令和4年度				令和5年度			
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	3	4	12								
マスタースケジュール	基本設計												実施設計												建設工事(20ヶ月)							
条件整理・調査・方針検討	[進捗]												[進捗]												[進捗]				[進捗]			
基本設計	[進捗]												[進捗]												[進捗]				[進捗]			
本設計	[進捗]												[進捗]												[進捗]				[進捗]			
設計	[進捗]												[進捗]												[進捗]				[進捗]			
実設計	[進捗]												[進捗]												[進捗]				[進捗]			
打合せ・市内検討会議	[進捗]												[進捗]												[進捗]				[進捗]			
市民ワークショップ等	[進捗]												[進捗]												[進捗]				[進捗]			